



はき"のね

vol.6

萩ネットワーク リニューアル版

CONTENTS

P.2 ゆったり楽しむ新ツーリズム

P.8 HAGI TOPICS

P.11 Hagi School Story

P.12 離れた街で、輝くひと

P.14 Information

P.16 萩の春を楽しもう

ゆったり楽しむ 新 ツーリズム

この春は、地域や自然の中でゆったりしませんか？
萩を改めて好きになる「体験」と「宿」を紹介します。

つるえ
鶴江の
渡し 萩市

料金：無料

所要時間：数分（天候や湖の流れにより異なる）

定員：3人

受付期間：7:00～11:00、13:00～15:00、16:00

～18:00 ※風雨が強い日は運休、毎年2月は船の
補修のため約2週間運休

予約方法：なし

浜崎から鶴江、またはその逆路、どちらでも利用可能。鶴江では鶴江
神明宮まで登ると、当時の様子を伝える写真などが飾られている

松本川の河口付近、浜崎の河
岸から「お〜い」と手を振ると、
対岸の鶴江に待機する船頭さん
が救命胴衣を小舟に乗せ、櫓を
漕いで迎えにきてくれる。舟に
エンジンはなく、船頭さんとの
やり取りは声か身振りのみ。日
本海につながる河口は風や潮の
影響で櫓の操作が難しい。ゆっ
たりした乗り心地はベテランの
腕があつてこそ、と船頭さんを
頼もしく見る。

この渡し舟は、藩政時代に始
まった。度々起こった松本川の
洪水対策として鶴江側に姥倉運
河が開削され、3カ所で渡し舟
を運行するようになったそう。
その後橋が架かり、この渡しの
みが当時から続いている。航路
ながら「市道浜崎鶴江線」となっ
たのも、変わらぬ萩の暮らしが
ここにあるから。当時と同じ時
間の流れを、お楽しみあれ。

Info

萩市椿東(鶴江地区)、浜崎町
0838-25-3544(萩市土木課)

萩焼 体験

ちょううんがま
鳥雲窯

鳥雲窯
Choungama

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

納富尚子

料金：レンタルアトリエ1日コース 15,000円～
 レンタルアトリエ2日コース 23,000円～
 レンタルアトリエ3日コース 30,000円～
 所要時間：コースにより異なる
 定員：5人
 受付期間：随時対応、10:00～17:00
 予約方法：アソビュー

素焼き前までの生作りの工程を最後まで山籠りして体験可能。作りたいイメージを持っていくとスムーズに作陶できるのでおすすめ

鮮やかな青色が印象的な萩焼を作陶する鳥雲窯では、昨年12月より遊び・体験予約サイト「アソビュー」で萩焼体験のプランを掲載。通常は、手捻りやろくろ体験を主とする窯元が多いなか、鳥雲窯では土が乾いた後、削って完全に形作るところまでを体験の内容としている。丸1日の体験となるが、納富尚子さんは「自分で削るところまで実践する方が、陶芸の本当の楽しさを体感してもらえはるはず」とこだわりを見せる。

尚子さんは秋高校在学中に海外留学を経験。さらに大学時代にカナダに渡ると、芸術という表現に憧れを持つようになり、家業である萩焼に関心を抱くようになった。その後、鳥雲窯を

継ぐことを決意するが、結婚、5人の子どもの出産、子育てに追われ、目まぐるしい日々が続いた。

昨年からは、萩市の観光協会や萩ビジネスチャレンジサポートセンターに足を運ぶようになると広報の方法や他施設との連携方法について、自分でもできることがたくさんあると学ぶことができた。「作家としての作陶、体験教室、新たな広報活動や販売方法など、やりたいことがたくさんあるんです」と意気込む。

自然の中で自分の作品作りに没頭する。そんな時間が創造意欲を一層掻き立て、エネルギーを生み出すのだろう。ぜひ一度、鳥雲窯での作陶に心ゆくまで励んでみてはいかがだろうか。

実際に体験に来られた方のユニークな作品

鳥雲窯を代表する青い釉薬も使用可

Info
 秋市山田4431
 0838-22-5822
 ㊟不定休
 ㊟あり
<https://susumu048.stores.jp/>
 @naoko_notomi



遊漁船 furusato

地元っ子に愛される食事どころ「ふるさと家族」。マスターの平田和信さんの釣り好きは常連によく知られ、活きの良い釣果がメニューで気軽に味わえることも度々。そんな平田さんが、店休日（水曜、第1・3木曜）を利用して、遊漁船の営業を今年から開始した。もともと、「民宿ふるさと（現在は休業中）」の名物でもある父親譲りの釣り好きで、船を持って20年。ヒキの強さが魅力の青モノ（ブリやヒラマサなど）を狙うジギングは、やはり大物が釣れる日本海

の醍醐味としてオススメだが、「イカを釣りたい」「見島まで遠征したい（プラス6000円）」などのリクエストがあれば応じてくれる。
春は青モノ全般のほか、産卵シーズンに入りお尻のあたりが赤くなり美味と評される桜鯛も狙い目。魚群探知機やソナーで魚がいるポイントを探してくれるので、あとは腕と運次第。持参物は、ライフジャケット・クーラーボックス・氷（400円程度用意可能）・釣具・弁当・飲み物。保険は料金に含まれる。



上/平田さんの相棒船「furusato」号
左/人気の魚種はヒラマサ



料金：1人10,000円～ ※利用は2人以上
所要時間：7時間以内 ※季節や希望により変更
定員：2～4人 ※小学生以上
受付期間：通年の水曜、第1・3木曜
予約方法：電話受付

Info
萩市椿東 ※出港場所はマリーナ萩
0838-22-6666(ふるさと家族)、080-8238-0073
@furusato3nan



FURUSATO はぎまへ サイクリング

698



さわやかな風を受け里山を走る

農泊や暮らしの体験を提供する「はぎまへ698」のサイクリングツアーがスタートした。英語も話せるガイド付き。テーマは萩の酒造りのストーリー。むつみ地域を舞台に、坂道も楽々上れる電動アシスト付きクロスバイクに乗って、里山をめぐりながら、暮らしの営みに触れる。都市部から移住し、サイクリストとしての知識や経験も持つ「はぎまへ698」の宮崎隆秀さんと日本酒をこよなく愛し「萩の魅力の真価は農漁村にこそある」という代表・梨香さん

の情熱が詰まった内容だ。ツアーの集合場所は八千代酒造。猫寺として人気の雲林寺に立ち寄ったり、清らかな湧水スポットでのどを潤したりしながら、酒米の田がある風景を走り、酒米を磨く「とうせい工場」を見学する。地域で循環する酒米のストーリーを体感した後は、歴史ある八千代酒造の酒蔵が堪能できるツアーのクライマックス。「おいしい酒は、美しい自然と、メイドイン萩に取り組む地域の営みから生まれることを伝えたい」と梨香さんは語る。

料金：8,500円
所要時間：3時間30分
定員：2～8名
受付期間：3～11月
予約方法：HP、アンビュール



普段は見られない酒蔵内を見学

Info
萩市吉部下3306 八千代酒造(集合場所)
090-4613-9018(はぎまへ698)
@hagifuruto



イチゴ狩り

えのきだに 榎谷農園

萩駅近くの新鮮な野菜や果物が並ぶJAファーマーズマーケット「ふれあいランド萩」から、徒歩5分の場所に整然と並ぶ榎谷農園のビニールハウス。「ふれあいランド萩」で年間売上高1位のイチゴは、ここで栽培されている。全部で11棟。それぞれのハウス前には受粉を助けるためのミツバチの巣箱が置かれていて、自然の循環を感じることができる。栽培方法は近年増えている人工培養土の高設栽培ではなく、土耕栽培。恵まれた自然条件から暖房を使わずに栽培している。そのため生産

量は少ないが、ギュッと濃縮した味わいのイチゴができるそう。量より質にこだわるのが榎谷農園。この場所だからできるイチゴなのだ。味には定評があり、市内のパン屋などで榎谷農園のイチゴが使われている。品種は、実がしっかりしている「さちのか」と、酸味があって柔らかい「よつばい」。真っ赤なイチゴと愛らしい白い花が一面に広がる景色の中で、30分間食べ放題。大人も子どもも大満足のおいしい体験なのだ。

古民家との運命的な出会いにより、5年前、萩に移住をした石田さん一家。昨年は隣の蔵を改装し、宿泊や暮らしの体験ができる「つぎはぎ農園」としてオープンした。萩暮らしに欠かせない素材だった竹に注目し、竹紙ランプシェード作りや竹紙漉き体験を提供している。

作家の坪山桂子さんが作る竹紙を見て、「繊維の独特な風合いが美しいと感じ、暮らしに取り入れたいと思った」と妻の洋子さん。坪山さんと活動を共にする中でランプシェードとしての活用を思い描き、たくさんの人に触れてもらえるようにと、「体験」の機会を設定した。竹紙は、竹の伐採から竹の発酵、繊維の取り出し、紙漉きまで、自然の力を生かしながら作られ、全てが手作業。繁殖が地域課題の一つとなっている竹を、資源として活用できるサステイナブルな側面も魅力だ。「竹紙ができるまでのストーリーも体験の中でお伝えしています。一生モノとして、大事に使ってもらえたらうれしい」と洋子さんは話す。



上/宝石のようなイチゴに夢中
左/「萩をもっと盛り上げたい」と代表の榎谷絃司さん



料金：1,600円 (30分食べ放題)
所要時間：30分
定員：2~10人
受付期間：3月21日~4月末日までの土日曜
予約方法：じゃらん net

Info
萩市椿2364
0838-22-3128
◎あり
<https://www.enokidani-nouen.jp/>



竹紙ランプシェード作り つぎはぎ農園

料金：5,000円
所要時間：1時間30分
定員：1~5人 ※6歳以上
受付期間：通年
予約方法：HP、アソビュー

素朴な風合いの竹紙を透過する光は、やわらかさが魅力

Info
萩市大井725
090-1603-2441
◎あり
<https://tsugihagi.info/activity/>



萩の暮らしに溶け込むように、ゆったり滞在するプライベート利用の宿が増えています。
萩への帰省や、少し旅気分が味わいたいときに別荘感覚でリフレッシュできる 4 軒の宿をご紹介します。

萩城下、菊ヶ浜の近くで極上の萩暮らし

いまのおのたな いえ
今魚店の家

萩城下や菊ヶ浜まで徒歩 10 分以内、熊谷美術館のすぐ近くという好立地。家族の思い出が詰まった古民家は、オーナーこだわりの空間にリノベーションされ、日常を忘れさせてくれる。和室で抹茶を萩焼で味わえるようにと、茶道具がそろった水屋がある。ここで昼間にのんびり過ごせる長期滞在がおすすめ。連泊割引もある。5~6 月には庭に実る夏みかんを宿泊客は自由に収穫できる。萩を知り尽くす管理人が客の要望に合わせて食事や温泉、レンタカーなどを手配してくれるおもてなしも好評だ。



料金：33,000 円
定員：4 人 (3 人以上はエキストラ料金 1 人 11,000 円)
予約方法：一休 .com、Airbnb、Booking.com

落ち着く縁側。夏みかんが実る萩らしい庭を眺められる



管理人の吉田知弘さん



スタイリッシュにリノベーション

Info
萩市今魚店町64
080-1638-4450

歴史と暮らしを今も重ねる伝建地区の蔵の宿

いろは
hotel168

浜崎を中心に、歴史ある建物を活用しながら新たな風を吹き込んでいる「はぎ地域資産株式会社」。2 年前、伝統的建造物群保存地区の文化財で未利用のまま眠っていた蔵と出会い、世間と不思議な距離感を保つ静けさを生かし、昨年 12 月に宿としてオープン。蔵独自の土壁や重厚感を残しつつ、寝室や水回りは現代的な上質さを一体化したデザインは、歴史のレイヤーを感じる特別な空間だ。一步外に出れば、今も暮らしが続く港町。日常と非日常を行き交う体験もまた、醍醐味だ。



料金：30,000 円～
定員：1~4 人 (3 人以上はエキストラ料金 1 人 5,000 円別途)
予約方法：STAYCATION、Booking.com

入り口の二重扉や大きな梁など、築 200 年という趣が今も息づく



書や器は萩ゆかりの作家が制作



朝、向かいの小窓から光が注ぐ

Info
萩市浜崎町168
@hotel168_hagi

まちに滞在する時間を楽しむプライベートな一棟貸しの宿

陶芸の村公園の近くのゆったり古民家

オハナスタイル萩

萩を一望できる陶芸の村公園から徒歩5分の住宅地にある。古民家だが、リフォームされ新築のような快適さ。四季折々の花を楽しめる庭があり、春は桜が美しい。清掃には特にこだわり、広い浴室は所長がピカピカに磨き上げる。キッチンには自由に使える炊飯器や調理器具がそろそろ。大画面テレビで様々な楽しみ方ができるのでスペース貸しも人気。平日はECサイト「萩ライフ」を運営するIT企業のオフィスとして社員が働いている。Wi-Fiも完備しているので、ワーケーションにもおすすめ。

Info
萩市椿東1158-7
0838-21-7780



料金：平日 6,000 円/土日
8,000 円～
定員：8人
予約方法：[宿泊] Airbnb、
楽天 Vacation STAY
[スペース貸し] スペース
マーケット

美しい庭を眺められる広い縁側スペース



風格ある正面玄関



寝室は広々とした和室

萩のまちを川越しに望んで深呼吸

萩の風を感じる宿～レンタルハウス **はぎ風鈴**

「民宿ふるさと」のご長男夫妻・平田^{たけし}武志さんと洋美さんが準備に3年を費し、2013年にオープン。萩に生まれ育った武志さんでも「ようやく探し出した再発見の場所」というここは、開放的な眺めに圧倒される。萩のシンボル・指月山と城下町を、橋本川の悠久の流れを挟んで望むひと時が、まちへの想いを醸成してくれる。部屋は別荘のようなくつろぎ感に溢れ、家族連れにも人気。「帰省された方が、実家のご両親を呼んで宿泊されることも」。朝は、歩いて5分の大照院への散歩がおすすめ。

Info
萩市椿4163-2
0838-21-7559
<https://www.hagifuurin.com/>



料金：平日 28,000 円～
定員：1～6人（5名以上は
布団代1人2,000円別途）
予約方法：HP、じゃらん
net など

鮮やかなビタミンカラーの花が彩る庭は、洋美さん自らがお手入れ



川沿いにマッチする欧風の外観



畳&台所用品充実で子連れも安心

HAGI TOPICS

ハギトピックス

県内初！^{しんりんかん}林業地域商社「萩・森倫館」が誕生



萩市面積の8割を占める森林は、地域特性ある資源の宝庫。その価値化や萩産ブランド構築を目指し、林業6次産業化を担う地域商社「萩・森倫館」が1月27日に設立された。6次化は木材加工や販売、普及、人材育成まで、まるっと手がける。「今、萩の山には良いものが眠っている状態。生産・加工業者、市場、工務店など事業者を1本の線をつなぐことで、産地や品質の高付加価値が期待できる」。そう話すのは、八女市などで林業起点の地域活性を果たしてきた代表取締役の沖雅之さん。「古民家には天然乾燥の良質な木が使われている。だから、100年残る建物になる」。萩は、木造建築が似合うまち。消費者として、もっと萩産木材を知る機会が得られそうだ。



上／丸太から製材した萩産の板材
左／森林で伐倒した木は、葉枯らし（天然乾燥）させることで香りや色、つやが生きる

Info
萩市東浜崎町4-6(ukishima内)
info@hagi-shinrinkan.jp
☎9:00～18:00
ⓧ土・日曜、祝日
https://hagi-shinrinkan.jp



萩市親子の遊び場「あそび舎」がオープン



本格的なボルダリング



未就学児専用エリア



回転遊具は子どもたちに大人気

旧明倫小学校体育館が、乳幼児から大人まで遊べる室内運動場としてリニューアル。今年1月オープン後、予想をはるかに上回る来場数だ。ここが「あそび場」となった理由の一つは、市民への調査の結果、雨の日でも行ける子どもの遊び場へのニーズが高かったこと。ボルダリングをはじめ、弾力のあるブロックで遊べる未就学児専用エリア、マットや回転遊具で走り回れる低学年優先エリアなど全年齢で楽しめる。「あそび舎」という呼び名は、公募から。かつて世界遺産ピジター

センター「^{まなびや}学び舎」だったことにちなんで名づけられた。運営は、児童館などを運営するNPO法人萩子どもセンターに委託。入館料は100円（高校生以下、未就学児1人につき付き添い1人は無料）。

Info
萩市江向602
0838-25-1025
☎平日13:00～18:00(金曜21:00)
土曜10:00～21:00
日曜、祝日10:00～18:00
ⓧ火曜(夏季休業中は除く)、盆、年末年始
ⓧあり



道の駅あさひがリニューアル



長年地域を支えてきた「道の駅あさひ」が3月6日にリニューアルオープン。指定管理者である(株)旭開発がコンビニチェーン(株)ポプラとフランチャイズ契約を結び、コンビニ機能を導入した。住民の買い物支援など生活支援機能を有する拠点として再出発。

Info
萩市佐々並2476-1
0838-56-0278
◎7:30～18:30
㊦年末年始
㊧あり

みずかぜ 瑞風が須佐に停車、人気店「梅乃葉」での朝食を採用！



朝食は、さばきたて・焼きたて・炊きたての「たて料理」がテーマ。おすすめは、日本酒「東洋美人」に軽く浸して炭火の上で芳醇に仕上げるイカの炙り蒸し



「地域みんなで盛り上げてきた、男命いかの物語をお届けしたい」と福島さん

JR 西日本が運行する豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」山陰コース(下り)の2日目の朝食に、「須佐男命いか」の提供に力を入れる「口福の馳走屋 梅乃葉」が採用され、地域を活気づけている。「瑞風が通り過ぎるたび、お客様にイカを味わっていただきたいと思っていました。今回は、イカが瑞風を停車させたと感じます。生産者と共にある店として、地域の魅力を伝えていきたい」と福島淳也店長。運行は、4月17日から再開を予定する。

Info
萩市須佐5010-1
08387-6-2354
◎11:00～最終受付14:00 ※予約不可
㊦水曜、毎月5日
㊧7台
<https://umenoha.ume8.jp/>
㊦umenoha



萩グランドホテル天空跡地 「グッドタイムホーム・グランド萩」オープン！



萩に暮らす人との関わりに熱心な阿部さん



屋内グラウンドゴルフ場を設置



大きな窓から萩のまちを眺められる部屋

萩の中心地にあった萩グランドホテルが昨年4月に閉館。「廃墟が中心地にあることは、まちにとって良くないのではないか」。危機感を覚え、名乗りを挙げたのは社会福祉法人の創生会そうせいかいだった。

改修には莫大な費用がかかるが、萩のためになるならば必要最低限の改修を行い、温泉を備えた住宅型有料老人ホーム兼デイサービスの施設としてリニューアル。

“いかに健康寿命を長くするか”というテーマのもと、多様な活動スペースを確保。経営企画室の阿部哲也あべ てつやさんは「会社からは『萩のために何ができるかを考えろ』と

いう指示しか出ていません。実際、地域の方を講師として迎えるワークショップなども予定中。地元の人に安心して利用してもらえるようになりたいですね」と話す。施設内には屋内グラウンドゴルフ場をはじめ、カラオケルーム、シアタールーム、パチンコ・スロット、囲碁・将棋・麻雀など、楽しく過ごすための部屋も盛りだくさん！安心安全に楽しんで過ごしてもらうための準備は万端だ。

Info
萩市古萩町25
0838-22-9000
<http://www.souseikai.or.jp/>



ひころくまたじゅうろう 彦六又十郎

地域おこし協力隊 OB で、道の駅あさひ・農産物加工販売所つづじの支配人を務める岡本智之さんが、築 100 年の武家屋敷をセルフリノベーションして作り上げた店が、ついにオープン。岡本さんは、岡山県でレストランとカフェ 2 店舗を経営し、世界各地へ料理修業の旅をした経験もある。

萩では、各地の地域食材で作るパエリア巡礼を行い、スペインのパエリア世界大会にも出場。食を通じた地域おこしに取り組んでいる。悩み抜いた店の名は「彦六又十郎」に決定。明木地区の恩人と語り継がれる人物「彦六」と「又十郎」からつけた。地元に貢献したいという意志の表れだ。最初は喫茶営業から始め、段階的にランチやディナーの提供も行っていきそう。



「集落生き残りレシピ」というプランで萩市ビジネスプランコンテストのグランプリを受賞した岡本さん

Info
萩市明木4436
080-3055-4336
☎金・土曜12:00~17:00、18:00~21:00
日曜12:00~17:00
📍あり
📍hikoroku_matajuro



シェアサロン スペック



「うるおいドライマシーン」の説明をする店長

田町商店街に今年 1 月にオープンしたシェアサロン。隣接する宿泊施設、グラン・ジュテ萩が運営する。店長に抜擢されたのは、萩で美容師をしてきた小野麻弓さん。フリーランスの美容師数名が所属している。子育て中だったり、プランクがあったりする人が中心だ。マイペースに働きたい美容師・理容師を随時募集している。

イチオシは「自動エステシャンプー」。頭皮がスッカリするとリピーターが多い。カイロとエステを融合したサロンなども入っており、様々なサービスが受けられることも魅力。

Info
萩市東田町97
0838-21-4828
☎8:30~17:00
📍不定休
📍御成道・たまち駐車場
📍salonSPEC



シバケイ 48K



テニススクールは3歳から受講可能。好評の体験会は4月も開催

萩のオリジナリティに魅力を感じ、昨年の秋、家族で移住した代表の柴田圭さん。大手スポーツジムでインストラクターや事業運営を担った経験を生かしながら「萩に貢献できることをしたい」と、健康維持やコミュニティ作りができるテニススクールとスポーツ店を、今年 1 月にオープン。「店はコミュニティスペースとしても貸出可能です。ワークショップやイベントにもどんどん使って」と柴田さん。田町商店街で何かが起こる予感がする注目店だ。

Info
萩市東田町58
0838-21-5535
☎11:00~19:00(土・日曜、祝日~18:00)
📍月曜 ※その他、臨時休業あり
📍御成道・たまち駐車場を利用
📍48kshop



Hagi School Story

シリーズでお届けする「Hagi School Story」。この春、秋の高校生たちは新たな出会いや別れを迎えていた。貴重な時間を過ごす生徒たちの活躍や思いに触れるエピソードをお伝えします。

萩^{なご}高校奈古分校

地域になくてはならない高校として、存在感を放つ奈古分校。道の駅阿武町で、生徒が作った商品の販売を行うなど、大活躍している。昨年11月には、生徒がデザインした奈古分校のキャラクター「なごまる」のグッズを販売。生活系で学ぶ生徒が「総合的な学習の時間」の授業で作ったコースター、ワッペンも、子どもたちに大人気で、2時間で完売したそう。阿武町の特産品キウイをモチーフにした「なごまる」グッズのクオリティも進化している。また、12月に行われた青



令和2年度の3年生女子は7名

空マルシェでは、キウイのパウンドケーキや豚汁を販売。こちらも大好評だった。パティシエを目指す生徒もいて、阿武町の農産物でジャムや菓子などの特産品を作る企業組合「あぶホームメイド」の方々と交流し、実践的な経験を積んでいる。奈古高校時代から、生徒の生活を輝かせる恒例行事がある。高校最後の思い出作りに、文化フェスタで3年生の女子がドレスを着て、ファッションショーをするのだ。男子はスーツで女子をエスコートし、毎年大いに



バラエティーに富んだデザイン

盛り上がる。萩市でのイベント参加がきっかけでスタートし、10年ほど続いているそうだ。ドレスは、3年生の授業「ファッション造形基礎」で作ったものと、クラブ活動で被服部が作ったものがある。12月のファッションショーに向けて9月にドレス作りを始めた。被服部では、3年生がどういうドレスが着たいか調べ、それぞれ着る人のイメージに合わせてデザインを考えたそう。一つのドレスを役割分担してチームで仕上げている。



感染対策をしながらのグッズ販売

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を学校関係者に限定して阿武町市民センターで開催した「令和2年度なご文化フェスタ」でも、ファッションショーが行われた。3年生が少なかったこともあり、お色直しをして、1人2着のドレスを着ることになった。最高の思い出になったことが、華やかなドレスに身をつむ生徒たちの笑顔からうかがえる。



青空マルシェ in 道の駅阿武町で販売した豚汁とキウイのパウンドケーキ

Info
阿武郡阿武町奈古2968-1
08388-2-2333



昨今、リモートワークが積極的に取り入れられるようになり、離れた場所で暮らす人とまるで隣にいるかのように心を通わせることができるようになった。そんな今、萩市出身で離れたまちで活躍する人はどんなことを思っているのだろうか。

結鶴さん

「控えめだが、目の奥に凛とした光を放っている」それが書彩家・結鶴さんの印象だ。今回はオンラインでの取材となったが、画面越しにもその人柄が伝わってくるようだった。

幼少期から書道を始め、「自分の書を書けるようになれ」という教育を受けてきた。大学では書道を専攻。20代後半で書道教室を開き、幅広い年代に教えるようになる。当時は木に文字を彫ったりと創作的に教えることを楽しんでいったという。しかし、自分自身が作品を作れないことに気がついた結鶴さん。そんな折に転機が訪れる。

2013年、ピアニストの友



書彩家・結鶴

山口県萩市出身

東京学芸大学教育学部書道専攻卒業

yuzuru.syosai@gmail.com

<https://www.yuzurusyosai.com/>

f yuzuru.syosai

ig yuzuru.syosai



萩市笠山の椿群生林で撮影したアーティスト写真。着物は自身の書をデザイン化したもの

人に誘われ、ピアノと書のイベントを開催することとなった。会場は小さな飲食店だったが、お客との距離も近く、あまりの緊張に手が震えた。しかしそのイベントを皮切りに、定期的なイベントやワークショップを開始するようになる。「書彩家・結鶴」としての活動の幕開けだ。活動の中心は東京だが、山口県でもイベントを開催したこと

がある。防府市の友人に声をかけられ、「まちの駅うめてらす」の一室に10人ほどの子どもたちが集まった。このときは「墨で遊ぶ」をテーマに大きな紙に筆や手を使って、書の体験を行った。また昨年は、萩市で開業した「Hotel168」からの依頼で作品を制作。試行錯誤の末、半年の期間を経て、3枚の作品を納品した。

「萩は地元なので、何か貢献できることがあるのなら、それはとても嬉しいなと思います。萩市出身の知人はそれぞれが暮らす場所で、それぞれが頑張り、活躍されていますが、どこかでつながっていると思えるのでその存在は嬉しいです」。

結鶴さんの書のテーマは「書はただ見てもらうものではなく、そこから広がる人との出会い、そして人をつなぐもの」。急激に移ろいゆく世の中でも、何より人との縁を大切に、ひたむきに自分だけの表現を続ける結鶴さん。そうして生み出された書だからこそ、時や場所が変わっても変わらないつながりを、もたらしてくれるのではないだろうか。

離れた街で、輝くひと

すぎもと なおみ 杉本尚美さん

「とにかく人が好きなんです」。そう力強く語ってくれたのは、越ヶ浜で漁師の娘として育ち、現在は京都で観光業に従事する杉本尚美さん。

高校の頃から広い世界を見たい気持ちが強くなり、大学で単身海外へ。バックパッカースタイルで東南アジアを旅し、その土地に暮らす人々とのコミュニケーションを楽しんだ。その後、交換留学で訪れたアメリカでは異文化サークルに入り、様々な人の思想や文化の多様性に触れるなど、絶えず人への興味を持ち続けていたという。

大学卒業後、人一倍成長志向



杉本尚美
山口県萩市出身
同志社大学経済学部卒業
L&G グローバルビジネス勤務
<https://www.lngglobiz.com/>
f naomi.sugimoto.961
t naomisugimoto13



が強かった杉本さんは、人材業界大手のリクルートへ就職。そして社会人3年目、会社の新規事業立案制度を活用し、プロジェクトを提案すべくリサーチをしていると、ある人物に辿り着く。宿泊施設の運営や地域ROのコンサルティング等を行う「L&G グローバルビジネス」の代表だった。

「実際に会って話をしたんですが、尊敬できる部分も多く、哲学にもとても共感しました。正直、はじめはサービス業に転向することに抵抗もあったのですが、スキルが突出している同世代たちが働く様子を見て、個



同世代の仲間たちと働く刺激的な日々

が立っている姿がすごく格好良く見えたんです」。

転職を決意した杉本さんは、同社の運営する大阪のホテルで勤務を開始。接客等のオペレーション業務から、店舗の売上向上施策の立案等多岐にわたる業務に大変さを感じつつも、人を感動させられることに喜びを覚えていた。さらに昨年は、期間限定で神奈川県湯河原にある温泉旅館の支配人を勤めることに。「湯河原は萩と似て、静かで自然がたくさん。それに私はホテルよりも旅館が好きだったので、湯河原の旅館を選びました」。

旅館ではマネジメントなど、学びも多かったという。だが、今年2月に部署移動があり、現



人事の仕事では人の前に立つことも多い

在は人事と新規プロジェクトに参画。宿泊施設のオーナーや人事担当者などの現場の声を聞きながら、マネジメントを行うオンラインアカデミーだ。ここでも人が好きな杉本さんの感性が生かされているようだ。

「地元はすごく好きですし、観光資源もたくさんあるので、還元できたらいいなという思いがあります。将来的には、自分の身近にいる人たちが楽しみなから選択肢を広げられるような取り組みをしていきたいです」。

ストイックで努力家。さらに溢れる人間愛が、多くの人を惹きつけている。観光資源が豊富な萩にとっても、杉本さんの活躍が希望の光となることだろう。

Information

萩市シティプロモーションの新たな取組

萩の魅力を超高画質「8K」で発信！

「観光誘客」、「萩ジオパーク」、「移住・定住」をテーマとしたプロモーション動画を、山口県内の自治体としては初となる超高画質「8K」で制作し、動画配信サイトで公開しています。歴史・文化・自然をはじめとした、魅力ある地域資源などを広く発信します。

Info
萩市企画政策課
0838-25-3102

移住定住動画 萩市地域おこし協力

Youtube チャンネル「萩市地域おこし協力隊」



3分版

観光誘客動画 萩市観光課公式

Youtube チャンネル「はぎたび-hagi tabi-」



3分55秒版

萩ジオパーク動画 萩ジオパーク推進協議会

Youtube チャンネル「Hagi Geopark」



3分版



30秒版

ふるさとの懐かしい味や特産品をお届け

「道の駅萩しーまーと」オンラインショップ

漁師町【萩】のごちそうを、萩漁港に隣接する「道の駅萩しーまーと」から直送するオンラインショップが開設されました。日々の食卓に、離れて暮らす家族への贈りものに、ご利用ください。

おすすめは、
萩産あまだい開き生干しと萩産魚介のお刺身3種セット
【冷蔵】5,000円（税込）
国産のどぐろ開き生干しと萩産魚介のお刺身3種セット
【冷蔵】3,500円（税込）



Info
道の駅萩しーまーと
0838-24-4937



新たな切り口で関係人口を創出！

「萩フレンド保険」が始まります

コロナ禍により地方に対する関心が高まる中、関係人口の創出・拡大に向けた新たな仕組みとして、4月1日から「萩フレンド保険」がスタートします。歴史・文化・自然に加え、「安心・安全なまち」である萩市の強みや魅力を発信します。

加入者が被災した際の一時避難先としての市内宿泊施設等の提供のほか、萩産品の送付や市内での宿泊助成等の加入者特典により、県外居住者と萩市とのつながりを構築していきます。

制度の詳細は、下記QRコードよりホームページをご覧ください。

Info
萩市企画政策課
0838-25-3102



結果速報

萩市長選が行われました

3月21日に萩市長選挙の投開票が行われ、新人の田中文夫氏（72歳）が初当選しました。当日有権者数は、39,784人、投票率は66.66%（前回62.34%）でした。

全国屈指の規模を誇った、萩藩校明倫館

「萩・明倫学舎」で 萩の魅力や歴史を体感

藩校明倫館の跡地に建ち、近年まで授業が行われていた旧明倫小学校校舎を萩の観光起点にリノベーションした「萩・明倫学舎」。令和4年3月4日に5周年を迎えるにあたり、イベントも予定されています。本館では、萩の食材を生かしたレストランや特産品を取りそろえたショップで萩を満喫することができます。2号館では、幕末にタイムスリップするVR体験や、約600点の貴重な幕末資料を展示しています。この機会に、萩の魅力や幕末を体験してみませんか？



Info
萩市萩・明倫学舎推進課
0838-21-2018



山口県立萩美術館・浦上記念館

ブダペスト国立工芸美術館名品展 ジャポニスムからアール・ヌーヴォーへ —日本を夢見たヨーロッパ工芸

19世紀後半、ヨーロッパでは日本の文物に熱狂する「ジャポニスム」現象が起きました。本展では、ジャポニスムとアール・ヌーヴォーをテーマに、日本美術を西洋がどのように解釈したかについて歴史を辿ります。ガレ、ドーム兄弟、ティファニーやハンガリーを代表するジョルナイ陶磁器製造所などによる貴重な作品群約170点を紹介します。



会期

4月24日(土)～6月20日(日)

観覧料

一般1,500円、学生1,300円、
70歳以上1,200円、
18歳以下無料

ルイス・カンフォート・ティファニー
「孔雀文花器」1898年以前、ブダペスト
国立工芸美術館蔵

Info
0838-24-2400
山口県立萩美術館・浦上記念館



萩市・阿武町で頑張る若者に会いに行くオンラインツアー

「ぶちおいしいけー、たべてっみてっちゃ。」を開催！

特産品セットを購入するだけでリアルに旅している気分が味わえる「ぶちおいしいけー、たべてっみてっちゃ。」が、2月14日に開催されました。

萩市からは、萩ミート販売の岡崎健志^{けんじ}さんを案内人とし、美容院^{きりこ}の内田直己^{なおき}さん、地域おこし協力隊(当時)の岡本智之^{ともゆき}さんがスペシャルゲストとして登場。岡崎さんは「むつみ豚」のしゃぶしゃぶを食べながら、^{きりこ}の内田さんと息のあったトークでツアーを大いに盛り上げてくれました。また岡本さんからは、自らの手で改修しその完成が近い、明木の古民家レストランの詳細なレポートがありました(3月17日にオープン済)。

直に人と接することのないオンラインのツアーでしたが、笑い声が飛び交う楽しい雰囲気のまま終了。こういった催しは、with コロナ時代の新たな試みとして今後も開催する予定ですので、気になる方は「萩暮らし応援センター」を検索してチェックしてみてください。



Info
萩暮らし応援センター
0838-25-3819



☘ 萩の春を楽しもう！ ☘

萩の飲食店をめぐって・食べて・応援しよう！

萩ぐるめぐりクーポン

市内参加店舗（キッチンカー等含む）のうち、異なる3店舗でそれぞれ1,000円以上の飲食利用をすると、4・5店舗目で1,000円×2回分の割引クーポンとして利用できるスタンプカードを発行します。



【発行場所】参加店舗
【期間】4月1日（木）
～12月28日（火）

Info
萩市商工振興課
0838-25-3108



春を告げる670万本の黄色いじゅうたん

むつみ菜の花まつり

今年で4回目となる菜の花まつり。今年は4.7ha（前年比1.34倍）に670万本の菜の花が咲きそろふ予定です。見頃は3月下旬～4月中旬。ゆっくり訪れるむつみの春は、「小さな幸せ（菜の花の花言葉）」でいっぱい！芽吹きの中々に囲まれた、素朴な春の絶景をお楽しみください。菜の花スケッチ体験や、軽食・物産販売なども行われます。

【日時】4月11日（日）10:00～14:00

【会場】むつみ物産販売交流施設
（高佐下、ひまわりロードそば「萩・むつみの恵」前）



Info
むつみ総合事務所産業振興部門
08388-6-0211

新緑が包む指月公園で、萩の茶の湯文化を満喫

萩・大茶会

緑美しい指月公園を中心に、4ヵ所でお茶席が設けられます。3日9時30分からは志都岐山神社で献茶式、そのほか薄茶四席の接待、琴・尺八の演奏、松陰神社立志殿では生け花展なども開催されます。



【日時】5月3日（月・祝）・4日（火・祝）10:00～15:00

【会場】萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋、
旧久保田家住宅、松陰神社

【茶券】前売券：四席券1,900円・二席券1,100円、
当日券：一席券600円

【販売所】萩市観光課、萩市観光協会、
萩商工会議所、萩温泉旅館協同組合

Info
萩市観光課
0838-25-3139

海を眺めてゆったりできる「癒しの釣り場」が再開！ 須佐湾フィッシングパーク

営業を休止していた須佐湾フィッシングパークが、4月29日（木・祝）から開業日などを変更し、手ぶらで釣りを楽しむアウトドアスポットとして再開します。海のそばでゆったりと、癒しの時間を過ごしませんか？

【日時】4月29日（木・祝）～5月5日（水・祝）、7～9月の土日曜・祝日、8月13日（金）～16日（月）の8:30～16:30

【料金】無料

Info
須佐総合事務所産業振興部門
08387-6-2219